

民間企業を対象とした

気候変動影響の適応に関するシンポジウム

「近畿地域における企業の気候変動適応推進に向けて
～サプライチェーンの視点から考える～」

気候変動は、経済・金融におけるリスクと認識されつつあり、ビジネスのパラダイムシフトが進みつつあります。近畿地域でも、台風や豪雨などによる経済的損失、熱中症による従業環境の悪化、気候変動による市場ニーズの変化など、気候変動による事業活動への影響が拡大しており、将来にわたり気候変動影響を回避・軽減する「適応」の重要性がより高まっています。

また、気候変動適応を、顧客や投資家等からの信頼獲得や新たな事業機会の創出などのビジネスチャンス、成長の機会と捉える動きも拡大しつつあります。

そこで、本シンポジウムでは、気候変動と民間企業に関わる最新動向や取組、平成29年度から開催の「気候変動影響の適応に関する企業研究会」で議論し、とりまとめた提言について紹介するとともに、サプライチェーンを通じた適応推進についてのディスカッションを通じて、近畿地域の産業の強み強化にもつながる適応の取組を一層推進していくことを目的として開催します。

〈プログラム〉

■ 話題提供

① 民間企業における気候変動適応とは

環境省 地球環境局 総務課 気候変動適応室 室長補佐

秋山 奈々子 氏

② 民間企業における気候変動適応の取組事例

事例1 大和ハウス工業株式会社 環境部 環境マネジメントグループ 主任 飛田 珠子 氏

事例2 株式会社ニチリン サステナビリティ推進準備室 室長 森 浩 一 氏

③ 「近畿地域における民間企業の適応推進に向けた提言」について

株式会社地域計画建築研究所（アルパック）（気候変動影響の適応に関する企業研究会事務局）

■ パネルディスカッション

「サプライチェーンを通じた企業の気候変動適応推進に向けて」

〈パネリスト〉 話題提供者： 秋山 奈々子 氏・飛田 珠子 氏・森 浩一 氏

一般財団法人関西情報センター 常務理事

竹中 篤 氏

〈コーディネーター〉 株式会社地域計画建築研究所（アルパック）取締役兼名古屋事務所長

畑中 直樹 氏

■ 問い合わせ・申込先 ■

申込みフォームまたはメールにて

- ・氏名(フリガナ)
- ・所属、役職
- ・メールアドレス
- ・電話番号

を明記の上、お申込みください。

※メールの場合は件名に「気候変動影響の適応に関するシンポジウム参加希望」と記入

(株) 地域計画建築研究所(アルパック)


✉ kinki-tekiou@arpak.co.jp

申込みフォームは
こちら

参加費無料・事前申込制(2/8迄)

2023年 2月10日(金)
10:00~12:00 オンライン開催

※事前に、参加申込者へ参加用URLをお送りします

主催：  近畿地方環境事務所
環境省